

第3回 三重県議会「議員勉強会」の開催について

目的

本県では、平成33年に第76回国民体育大会等の開催を控え、これらの成功に向けて様々な取組が行われています。

しかしながら、これらの取組を一過性に終わらせることなく持続的な地域活性化に繋げていくためには、スポーツを地域の文化として根付かせていくことが必要です。

このような状況を踏まえ、「Jリーグに所属するサッカーチーム「アルビレックス新潟」を日本有数の地域密着型のスポーツクラブに育て上げた講師からそのご経験などをお聞きし、スポーツを通じた地域活性化のために県議会として何ができるかを考えていく上での一助とします。

日時・場所

平成30年3月5日(月) 13:30~15:00

三重県議会議事堂3階 全員協議会室

講師・演題

「地域が育てたスポーツクラブ アルビレックス新潟」

講師：一般社団法人 日本女子サッカーリーグ

専務理事 田村 貢(たむら みつぐ)氏

(三重県スポーツ推進審議会 委員)

【講師紹介】

田村 貢 (たむら みつぐ)

昭和37年新潟市生まれ 新潟大学商業短期大学部経営学科卒業

平成7年 アルビレオ新潟 法人設立準備室 入社

平成11年 (株)アルビレックス新潟 取締役 就任

平成21年 同 代表取締役社長 就任

平成28年 同 代表取締役社長 退任

平成29年 一般社団法人 日本女子サッカーリーグ 専務理事 就任
サッカー歴

新潟市立南浜中学(全国中学サッカー選手権出場)、新潟明訓高等学校サッカー部、新潟アルビレックス新潟所属(天皇杯全日本サッカー選手権大会4度出場など)

